

令和3年9月9日

## 人権教育だより⑤

人権感覚の涵養 ～他者の人格を尊重し、自己肯定感の向上を図ろう

江津工業高等学校人権教育担当

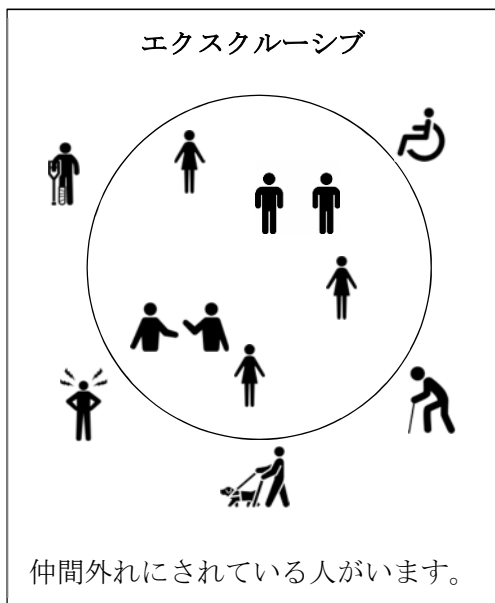
あなたのクラス・学校は、

### 「Inclusive (インクルーシブ)」ですか？

「インクルーシブ」という言葉は、最近よく聞くようになりました。日本語では、「包み込む」とか「すべてを含んでいる」という意味です。

反対語は、「Exclusive (エクスクルーシブ)」で「排他的」とか「排他的」という意味です。

下の図を見てもらうと分かりやすいと思います。



さて、みなさんのクラスを考えてみましょう。

クラスのみんなは個性豊かですよ。いろいろな人がいます。

あなたから見たら、「変わっている」、「価値観が違う」と感じる人がいるかもしれません。

しかし、この人たちのことを「変わっている」、「価値観が違う」ではなく、「個性豊かな人」と思ってみたらどうでしょう。

あなたのクラスが、

「誰もが生活しやすく」、

「誰もが認められている」、

「誰一人として排除されることがない」、

「邪魔にされないと感じることができる」



理想のクラス 「Inclusive Class」 であるためには、

「多様性を認め合う」ことが大切です。

「多様性を認め合う」とは、自分とは違う価値観などを持っている人がいることを理解しそれを尊重することです。

それは「みんな違ってみんないい」という考え方です。

あなたのクラスでは以下のようなことが起こっていませんか？

